

# ○インスペクターからのコメント（79回）

今日は非常に内容の濃い、意欲の高まった会だったと思います。このまま中途半端ではやっぱりいけませんので、進めるなら道路や森については維持管理をきちんとやる、止めるなら元の姿に戻して郷土種で緑化するというをしななければいけません。

**岡村**  
インスペクター

方向が決まるには、まだ時間がかかりそうですが、自然というのは常に進行していますので、放っておくわけにはいきません。だから我々は、最善を尽くす。粛々とやるしかないですね。この活動が今後、道路づくりをする際に、こんなことが必要なんだということを知って頂けるモデルケースとして、非常に重要な仕事だと思います。

**大竹**  
インスペクター

政治や経済状況が変わって、環境意識とか震災意識とかいろいろなことが変わっていく中で、道路づくりというのは非常に長いスパンでその蓄積を見ないと、環境を良くするようなことがあっても分からない可能性があります。広く、長く考えてこの道路と緑地の環境がどうなるのか考えなければいけないことを再認識しました。

**藤田**  
インスペクター

今回、ホテルの予測をしましたが、これも10年間、皆さんと一緒にデータを集めてきた成果なので、やはり粛々とデータを集めて解析するいうことを続けなければいけないと身にしみて思いました。今回、久しぶりにゆっくり歩いたら、ヒノキ林に竹がかなり入ってきているなど課題はたくさんあると思いました。今後も気づいたことを皆で言っていける場にしたいですね。

**長谷川**  
インスペクター

## ◇維持管理工事のお知らせ

工事区域の維持管理工事の状況をお知らせします。排水路の浚渫や安全対策施設の更新作業などを行います。

排水工（仮設沈砂池）  
排水、土のう工、導水管工事

シェルター構造上部  
草刈・除草  
工事用フェンス工  
更新、撤去

工事用フェンス工  
更新、撤去

法面保護工

下山畑

浚渫工（排水路）  
落葉処理、土砂浚渫

排水工（仮設沈砂池）  
排水、土のう工

排水工（仮設沈砂池）  
排水、土のう工

浚渫工（排水路）  
落葉処理、土砂浚渫

至久方

降雨で水位の上がった沈砂池の水をポンプで排水しました。

作業済みの工程

**連絡先**

名古屋市天白土木事務所  
TEL 052-803-6644 FAX 052-805-1594  
整備係長 中根 和之／担当者 蒲野 裕貴  
有限会社 ニイノ工業  
TEL 052-805-2141 FAX 052-803-1602  
現場代理人 岸谷 孝義

**問い合わせ先**

名古屋市 緑政土木局 道路建設部 道路建設課内「環境に配慮した道づくり」施工ワーキング事務局  
〒460-8508 名古屋市中区三の丸三丁目1番1号  
電話:052-972-2873 FAX:052-972-4168

<http://www.city.nagoya.jp/shisei/category/53-3-7-0-0-0-0-0-0-0.html>

「環境に配慮した道づくり」施工ワーキングだより  
第65号

# 施工ワーキングの ススメ

## 《特集!》ESD ～持続可能な開発のための教育～ p.2～3

## ●第79回施工ワーキング

平成25年5月19日（日）に第79回施工ワーキングを開催し、24名が参加しました。

今回は年度初めで新しいメンバーも加わったので、緑地の道ぎわをみんなで歩いて、施工ワーキングで行っている取り組みを一つずつ確認しました。

3月に実施された交通調査の結果確認、ヒメボタル調査に向けて、ピーク予測や調査日程の確認も行ないました。

## ◇緑地（道ぎわ）ツアー

参加メンバー全員で、これまでの施工ワーキングで環境に配慮してきたポイントを確認しながら現地を歩きました。ヒメボタル調査直前だったため、ツアールート上の調査ポイントと周辺の環境を把握することができました。

まずは、シェルター構造上部の植生回復から確認。

切土法面の現状を確認しました。

★1

平成17年から植栽を始めました。

緑が繋がって来ましたね。

植生回復を進めよう！

話し合って方法を検討しましょう。

★3

**ツアールート**

ワーキング小屋

至下山畑

シェルター構造 ★1

1号橋

2号橋

いのちの谷

★2

★3

至久方

エコトンネル ★4

ヒメボタル調査ポイントの確認

この付近も毎年ヒメボタルが出現しています。

★2

エコトンネルの状況を確認。

こちらでもワーキングで植生回復活動をしました。

この下のエコトンネルを生きものたちが利用しています。

★4